

# さんしん ニュース

2013

6・7

月号 月号  
通巻246号

- 『さんしん医療経営ビジネススクール』開講
- 中小企業に対する補助金等支援について
- 『第3回 夢企業大賞』
- 『南伊豆町活性化に関するパートナーシップ協定書』を締結
- さんしんチャレンジクラブ第2期
- 『さんしん3CC』の活動
- 無料相談室のご案内



## 「さんしん医療経営ビジネススクール」 が開講しました。

平成25年3月に三島信用金庫は、一般社団法人 静岡県中小企業診断士協会が設立した「静岡医療経営研究会」（会長 松本真由美）と業務提携しました。その一環として、平成25年4月13日（土）にサポートセンター「夢」において医療経営ビジネススクールを開講することになりました。医療経営ビジネススクールは、地域医療機関が「健全で安定した経営基盤を構築」を図り、経営力の向上から地域医療の振興につなげるのが狙いです。



稲田理事長の開講あいさつ

当ビジネススクールでは、地域医療機関の医療者及び医療従事者が経営戦略、医療マーケティングや財務・会計といったカリキュラムから経営トップに必要な経営管理手法や現場を重視した経営を学んでいきます。

## 「さんしん医療経営ビジネススクール」が開講しました。

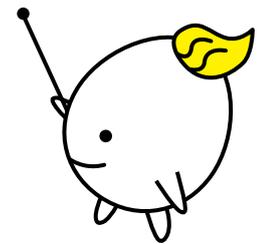
第1回の開講式とオリエンテーションには、県東部地域の病院、診療所、薬局など21機関、32名が出席しました。研修期間は来年1月まで11回開催、三島信用金庫が実施する長期研修は初の試みとなります。今後毎月1回土曜日に開催され医療機関視察研修も予定されています。



レギュラー講師陣紹介

三島信用金庫稲田理事長は、「医療機関を取り巻く環境が規制緩和などで大きく変化している状況を説明し医療経営マネジメントが重要となる」と参加者に述べました。

また講師で、中小企業診断士、医療経営士の松本眞由美会長からは「自分の強みを伸ばし、他機関の強みを活かすことも大切である。舵を自分で取るためにビジネススクールを羅針盤として活用してほしい」と受講者に説明しました。中小企業診断士の仲田剛講師は歴史あるホテル・リッツカールトンの“おもてなし”術を例えとして取り上げ説明しました。



お問合せ先

三島信用金庫 サポート営業部法人サポート課

☎ 055-981-0121

中小企業の支援策として、様々な補助金等支援を国の施策として用意されております。ここでは、その一例として①海外展開に関する補助金、②ものづくりに関する補助金、③創業に関する補助金を紹介させていただきますので、今後の事業展開において活用いただければと思います。

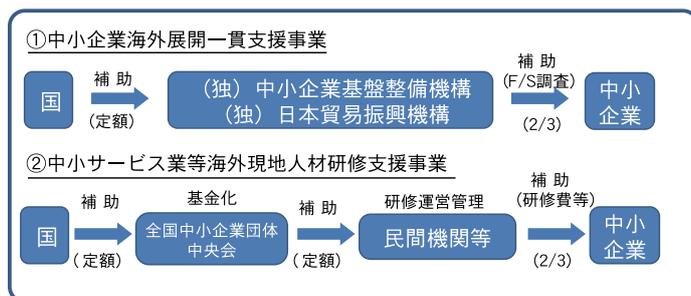
## ①海外展開に関する補助金

### 中小企業・小規模事業者海外展開事業化・研修支援事業 (中小企業・小規模事業者の海外展開の相談に活用できます。)

○中小企業の海外展開に係る企業発掘・育成から、実現可能性調査（F/S調査）、官民の支援機関が連携した現地支援プラットフォームを活用した支援を行います。また、サービス業等の現地従業員を日本に招聘し、座学による研修及び日本企業の現場での研修等を支援します。

○認定支援機関が支援される中小企業に対して周知をお願いします。

#### 事業スキーム



#### 支援メニュー

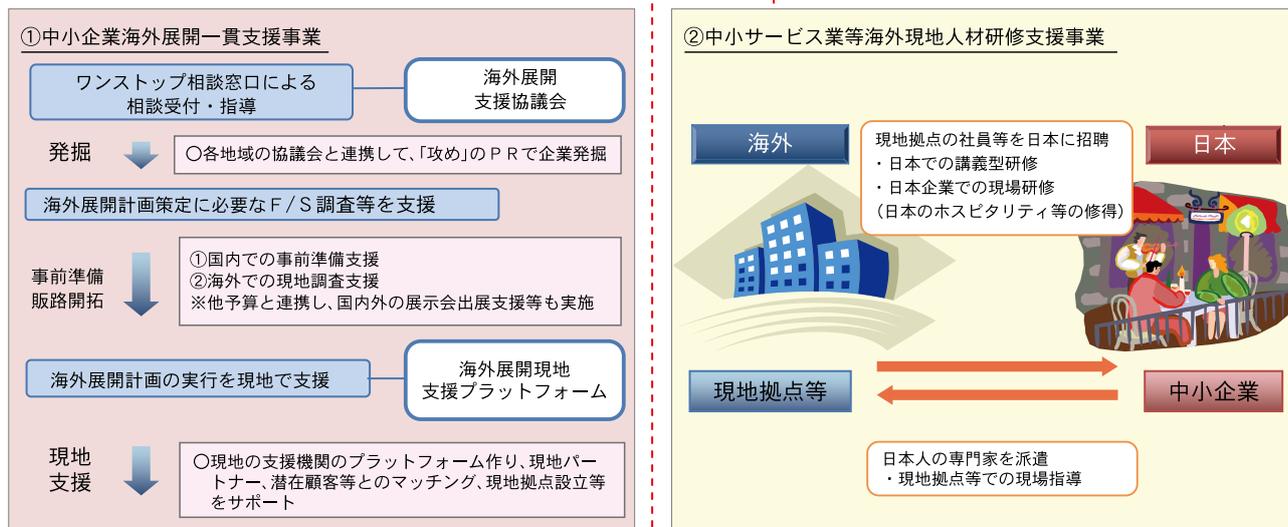
##### ①中小企業海外展開一貫支援事業

- ・ワンストップ相談窓口による相談受付、情報提供
- ・実現可能性調査（上限額：約350万円補助率：2/3）
- ・現地支援プラットフォーム（大使館、JETRO、商工会議所等）による支援

##### ②中小サービス業等海外現地人材研修支援事業

- ・研修実施にかかる渡航費、滞在経費等（補助率：2/3）
- ※詳細は公募の際の募集要項をご確認ください。

#### 事業イメージ



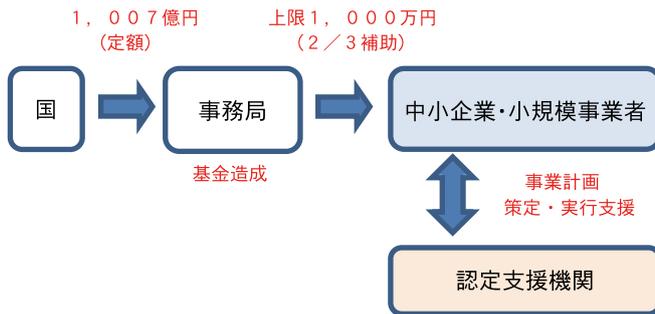
## ②ものづくりに関する補助金

### ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

きめ細かく顧客ニーズをとらえる創意工夫に取り組むために、中小企業経営力強化支援法の認定経営革新等支援機関（認定支援機関）等と連携しつつ、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作開発（テスト販売を含む）や設備投資を支援します。

第1次公募締切り

#### 事業スキーム



#### ◇補助金額

補助上限額：1,000万円      補助率：2/3

#### ◇対象経費

補助対象事業を実施するために必要な経費。

詳細は公募の際の募集要項をご確認ください。

- ・原材料費、設備導入費、研究開発費（人件費含む）、認定支援機関が実施する専門的な経営支援に対する謝金等

#### 事業イメージ

##### 試作開発      ニッチ分野特化型（溶接等）

潜在的なニーズがあるにもかかわらず、他社が気づかない、または市場規模が小さいため参入しない隙間となっているニッチ分野について、町工場の高い技術力と機動力・柔軟性を活かし、試作開発を実施。

##### 試作開発 + テスト販売      サービス化型（精密機械製造）

単に受注した製品を作るだけでなく、顧客の製品イメージを元に長年培った知恵と経験を活用し、より良い製品を作るための試作開発を行い、積極的に提案。

##### 設備投資      小口化・短納期化型（精密金属加工）

取引先の“特急で対応して欲しい”といったニーズに応えるため、IT関連の展示会に足を運び、バーコードによる工程・原価管理システムを導入し、製品管理の効率化と納期短縮化を実現。

#### 【補助対象者】

ものづくり中小企業・小規模事業者であり、以下の要件を満たす者。

- (1)「中小ものづくり高度化法」22技術を活用した事業であること
- (2)認定支援機関等による確認の上、どのように他社と差別化し競争力を強化するかについての事業計画を提出すること
- (3)顧客ニーズにきめ細かく対応した競争力強化の形態として、①小口化・短納期化型、②ワンストップ化型、③サービス化型、④ニッチ分野特化型、⑤生産プロセス強化型の類型のいずれかに概ね合致する事業であること

#### 【参考】「中小ものづくり高度化法」22技術

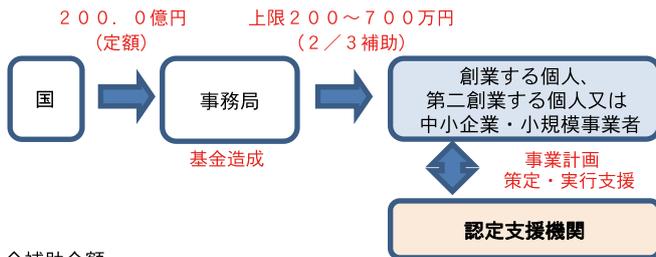
1. 組込みソフトウェアに係る技術	6. 粉末冶金に係る技術	11. 鋳造に係る技術	16. 高機能化学合成に係る技術	21. 発酵に係る技術
2. 金型に係る技術	7. 溶射・蒸着に係る技術	12. 金属プレス加工に係る技術	17. 熱処理に係る技術	22. 真空に係る技術
3. 冷凍空調に係る技術	8. 鍛造に係る技術	13. 位置決めに係る技術	18. 溶接に係る技術	
4. 電子部品・デバイスの実装に係る技術	9. 動力伝達に係る技術	14. 切削加工に係る技術	19. 塗装に係る技術	
5. プラスチック成形加工に係る技術	10. 部材の締結に係る技術	15. 繊維加工に係る技術	20. めっきに係る技術	

### ③創業に関する補助金

## 地域需要創造型等起業・創業促進補助金

- 起業・創業を促進し、地域の新たな需要の創造や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とします。
- 地域のニーズを的確に把握し独創的なサービスや商品等を新たに提供する事業計画を持つ女性及び若者に対して、その創業事業費等の一部を補助します。
- 本補助金を呼び水として、創業する個人が金融機関などから外部資金を調達できる環境を整えます。第1次公募締切り

#### 事業スキーム



#### ◇補助金額

- ・地域需要創造型起業・創業 補助上限額: 200万円補助率: 2/3
- ・第二創業 補助上限額: 500万円補助率: 2/3
- ・海外需要獲得型起業・創業 補助上限額: 700万円補助率: 2/3

#### ◇対象経費

補助対象事業を実施するために必要な経費であって、適正かつ効率的に計上されているものが対象となります。詳細は公募の際の募集要項をご確認ください。

#### ○創業及び第二創業に係る事業費

(事業実施に必要な書類作成に係る経費、店舗等借入費、設備費、原材料費、人件費、知的財産等関連経費、旅費、委託費)

#### ○販路開拓に係る費用

(マーケティング調査費、広報費、旅費、委託費)

#### ○認定支援機関が実施する専門的な経営支援に対する謝金

#### 応援する起業・創業イメージ

##### 地域需要創造型起業・創業

###### A社(ベビー用品企画・販売)

自らの子育て中の肩凝りといった悩みを解決した抱っこひもを、同様の悩みを有する多くの母親に伝えるために起業。日本人の体型に合わせ改良したオリジナル抱っこ・おんぶひもの企画・販売を展開。

##### 第二創業

###### B社(製箔業→化粧品企画・販売)

生家の金箔製造業の市場が縮小傾向にあると感じ、製造過程で不要となる和紙を再利用して商品化した化粧雑貨の販売を開始。その後、化粧品の企画・販売事業を展開。

##### 海外需要獲得型起業・創業

###### C社(製茶・販売)

茶の商品価値を適切に評価でき、世界のその他の市場にも影響を及ぼすことが期待される英国・ロンドンにおいて、国産の高級紅茶の販売事業を展開。

#### 【補助対象となる起業・創業等】

##### ○地域需要創造型起業・創業

主として地域の需要や雇用を支える事業として起業・創業するもの。

##### ○第二創業

既に事業を営んでいる企業において、若手後継者が先代から事業を引き継いだ場合などに、業態転換や新事業・新分野に進出するもの。

##### ○海外需要獲得型起業・創業

海外市場の獲得を念頭とした事業として起業・創業するもの。

#### 【認定支援機関等の関与】

- 申請者である起業家が、認定支援機関たる金融機関、あるいは、金融機関と連携した認定支援機関(金融機関以外の認定支援機関)による支援を得ることを要件としております。

##### ■認定支援機関たる金融機関

「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第17条第1項の規定に基づき、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う経営革新等支援機関として認定を受けた金融機関(地方銀行、信用金庫、信用組合等)。

##### ■金融機関と連携した認定支援機関

(金融機関以外の認定支援機関)「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第17条第1項の規定に基づき、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う経営革新等支援機関として認定を受けた金融機関以外の者(税理士、公認会計士、弁護士等)で、本事業の趣旨に賛同する金融機関との間において、本事業への申請者である起業家を支援することについて連携する者。

#### 【主な審査基準(案)】

- 事業の独創性・・・技術やノウハウ、アイデアに基づき、ターゲットとする顧客や市場にとって新たな価値を生み出す商品、サービスを有する事業を自ら編み出していること。
- 事業の収益性・・・ターゲットとする顧客や市場が明確で、事業全体の収益の見通しについて妥当性と信頼性があること。
- 事業の継続性・・・予定していた販売先が確保できないなど計画どおり進まない場合も事業が継続されるよう対応が考えられていること。

## 第3回「夢企業大賞」

平成22年度に弊庫の100周年を機に創設されたビジネスプランコンテスト「夢企業大賞」も、今回で3回目を迎えました。

このたび、62先の中小企業様から、地域経済の発展に貢献した、もしくは貢献が見込まれる優れた「技術や製品」、「サービス」などのすばらしいビジネスプランを応募いただき、外部有識者等8名で構成する選考委員会において厳正な審査を経て、最優秀賞1先、優秀賞2先、選考委員特別賞1先の計4先の受賞が決定いたしました。

### 最優秀賞

#### ジオガシ旅行団

（テーマ）伊豆半島ジオパーク構想に絡めた「参画型土産品の企画製造販売」および「体験プログラム」事業

### 優秀賞

#### 有限会社 船原館

（テーマ）温泉療法付「かかりつけ湯」プラン

#### 石渡食品 有限会社

（テーマ）「Made in Mishima」、みしまコロケぱんの製造、販売

### 選考委員特別賞

#### 有限会社 吉正

（テーマ）県の推奨する『6次産業化』への貢献として、農業生産者の所得と原材料の価値向上に寄与

「夢企業大賞」に限らず、静岡県東部及び伊豆地域の中小企業の発展と地域経済の活性化に寄与することを目的に、「成長分野支援」・「新事業支援」・「事業継承、M & A」・「ビジネスマッチング」・「専門家派遣」・「さんしんチャレンジクラブ」等支援事業を行ってまいります。

## 南伊豆町と「南伊豆町活性化に関するパートナーシップ協定書」を締結しました。

平成25年3月19日 南伊豆町と三島信用金庫は、「南伊豆町地域活性化パートナーシップ協定書」を締結しました。同協定は、南伊豆町のほか町内に事業所がある三島信用金庫を含めた4つの金融機関との間で締結したものです。

協定の目的は、南伊豆町と地域金融機関が相互に効果的な情報交換を通して、南伊豆町の地域経済の振興と発展を図り、地域社会の活性化に寄与することです。

この目的を達成するために、町内外への情報発信、地域ブランド等の販路開拓・拡大、ビジネスマッチング、企業誘致などについて、相互の連絡調整、意見交換、協議の場を適宜設けて進めていくこととなります。

三島信用金庫としては、ビジネスマッチングや販路開拓支援による地域ブランドの育成、ビジネスアイデアコンテスト（夢企業大賞）や情報誌等を活用した情報発信など当金庫の保有している支援ツールを活用することにより、南伊豆町の活性化に貢献していきたいと考えております。



3月19日 南伊豆町役場ホールで行われた調印式の模様

## さんしんチャレンジクラブ第2期

次世代の地域経済を担う若手経営者・後継者が月1回集まり、業種の垣根を越えて学ぶ「さんしんチャレンジクラブ第2期」も、1年が経過しました。

勉強会の内容は会員の意向を反映しており、若手経営者・後継者が求める「知識」「情報」「体験」を味わえる場として、会自体も成長続けております。その結果、新会員6名の入会ならびに、



キックオフミーティングの様様



チャレンジ勉強会風景

平成25年4月勉強会では多くのオブザーバーが参加するなど、異業種交流の輪は更に広がりつつあります。

今号では、そんな会員主体のクラブで取組まれてきた活動をお知らせいたします。

## さんしんチャレンジクラブ2期生 活動実績

【会員数：26名（平成25年5月10日時点）】

開催月	勉強会内容
平成24年 6月	キックオフミーティング（稲田理事長、山本食品山本社長の講話） 名刺交換会（1期生役員との懇親会）
7月	浜松へ企業視察（沢根スプリング、春華堂、ネオパーサ）
8月	決算書の見方（TKC石渡会計事務所）
9月	フェイスブック勉強会（株式会社 エイプラスワイ）
10月	事業承継セミナー（中小企業基盤整備機構）
11月	東京へ展示会視察（東京ビックサイト、築地）
12月	プレゼン大会（会員による自己PRの場） 忘年会
平成25年 1月	自己啓発セミナー『決断！』（新東名SA出店企業モッフル森島社長）
2月	会員企業を分析しあおう！（SWOT分析）
3月	エクスペリエンスマーケティング（体験マーケティング）セミナー （婦人服専門店『柏屋 KASHIWAYA』 『YOU-BEE ユービー』内田社長）
4月	ポテンシャルプロファイリング（ポテンシャルプロファイラー溝口氏） ※オブザーバー参加
5月	異業種のSWOT分析 パート②

## さんしん 3CC 活動記録

平成25年4月24日に平成25年度さんしん3CC総会を開催いたしました。総会では平成24年度会計報告・事業報告、そして新年度活動計画の発表を行いました。

平成25年度は三島信用金庫との連携、さんしんチャレンジクラブ2期生との交流に重点を置いて活動計画を立てました。「いかに魅力のある会にしていくのか?」、そして「いかに継続的に参加したいと思うことのできる会にしていくのか?」メンバー間で白熱した議論を行い、大変魅力のある計画を立てることができました。今後の活動にぜひ期待してください。



3CC 総会

本会は平成25年4月より下記メンバー14名にて活動しております。

会長	株式会社 山本食品	代表取締役 山本豊	株式会社 大志建設	代表取締役 杉澤教人
副会長	株式会社 リブテック	代表取締役社長 野田始彦	株式会社 田方自動車学校	代表取締役社長 小林淳一郎
副会長	株式会社 五十嵐水産	代表取締役社長 五十嵐崇光	原川建材 株式会社	代表取締役 原川宜与
事務局	株式会社 コイケ	代表取締役社長 小池哲生	不二高 株式会社	専務取締役 高島弘光
広 報	有限会社 小林金属製版所	専務取締役 稲村大樹	丸善工業 株式会社	代表取締役社長 諏訪部行生
	有限会社 アルファ	代表取締役 勝呂太一	有限会社 モイスティーヌ三島	代表取締役 下村洋子
	石渡税理士事務所	所長 石渡清和	株式会社 四ツ葉・テック	代表取締役 清田慎司

本会の活動はfacebookページ『さんしん3cc』にて随時UPしております、是非ご覧ください。

 <https://www.facebook.com/Charenjikurabu3cc>

### 無料相談室のご案内(予約制)



相談内容	相談担当	開催日
法律相談	弁護士 白井 正人	7/ 3 (水)
	弁護士 鈴木 弘之	7/23 (火)
税務相談	税理士 稲木 欣吾	7/ 5 (金) 7/ 9 (火) 7/16 (火) 7/23 (火)
経営相談	法人サポート課職員	月曜日～土曜日 (9:00～17:00)
住宅ローン相談	ローンセンター職員	
年金相談	個人サポート課職員	

どうぞ、お気軽にお取引の三島信用金庫本・支店までご予約下さい。  
尚、相談日は受付順にて承っております。ご希望に添えない場合もございます。あしからず、ご了承ください。

※経営相談・ローン相談・年金相談窓口は、当金庫

**サポートセンター**



三島市新谷155-1  
(三島南支店2F)

にて、開設しております。